

Rom

Chapter 3

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

- 1 τί οὖν τὸ περισσὸν τοῦ Ἰουδαίου? ἢ τίς ἢ ὠφέλεια
では それなら その 優れた-点は の ユダヤ人の または 何の その 益があるのか
[G5101](#) [G3767](#) [G3588](#) [G4053](#) [G3588](#) [G2453](#) [G2228](#) [G5101](#) [G3588](#) [G5622](#)
- τῆς περιτομῆς?
の 割礼に
[G3588](#) [G4061](#)

では、ユダヤ人のすぐれている点は何か。また割礼の益は何か。

- 2 πολὺ κατὰ πάντα τρόπον, πρῶτον μὲν γὰρ ὅτι ἐπιστεύθησαν
多い において すべての 点で 第一に まず なぜなら ということ を 委ねられた
[G4183](#) [G2596](#) [G3956](#) [G5158](#) [G4412](#) [G3303](#) [G1063](#) [G3754](#) [G4100](#)
- τὰ λόγια τοῦ Θεοῦ.
その 御言葉が の 神の
[G3588](#) [G3051](#) [G3588](#) [G2316](#)

それは、いろいろの点で数多くある。まず第一に、神の言が彼らにゆだねられたことである。

- 3 τί γὰρ εἰ ἠπίστησάν τινες? μὴ ἢ ἀπιστία αὐτῶν,
何か なぜなら もし 信じなかった-者がいても ある-者が まさか その 不信仰が 彼らの
[G5101](#) [G1063](#) [G1487](#) [G0569](#) [G5100](#) [G3361](#) [G3588](#) [G0570](#) [G0846](#)
- τὴν πίστιν τοῦ Θεοῦ καταργήσει?
その 誠実さを の 神の 無にするのか
[G3588](#) [G4102](#) [G3588](#) [G2316](#) [G2673](#)

すると、どうなるのか。もし、彼らのうちに不真実の者があったとしたら、その不真実によって、神の真実は無になるであろうか。

- 4 μὴ γένοιτο! γινέσθω δὲ ὁ Θεὸς ἀληθής, πᾶς δὲ
断じて そのような-ことは-ない としよう むしろ その 神は 真実であり すべての しかし
[G3361](#) [G1096](#) [G1096](#) [G1161](#) [G3588](#) [G2316](#) [G0227](#) [G3956](#) [G1161](#)
- ἄνθρωπος ψεύστης, καθὼς γέγραπται, Ὅπως ἂν δικαιωθῆς
人は 偽り者である と-書かれている-通り 書かれている それは きっと 義と-される-ため
[G0444](#) [G5583](#) [G2531](#) [G1125](#) [G3704](#) [G0302](#) [G1344](#)
- ἐν τοῖς λόγοις σου, καὶ νικήσεις ἐν τῷ κρίνεσθαί
において その 言葉に-おいて あなたの そして 勝つ-ため において その 裁かれる-時に
[G1722](#) [G3588](#) [G3056](#) [G4771](#) [G2532](#) [G3528](#) [G1722](#) [G3588](#) [G2919](#)
- σε.
あなたが
[G4771](#)

断じてそうではない。あらゆる人を偽り者としても、神を真実なものとするべきである。それは、「あなたが言葉を述べるときは、義とせられ、あなたがさばきを受けるとき、勝利を得るため」と書いてあるとおりである。

5 εἰ δὲ ἢ ἀδικία ἡμῶν, Θεοῦ δικαιοσύνην συνίστησιν, τί
 もし しかし その 不義が 私たちの 神の 義を 明らかに-するなら 何と
[G1487](#) [G1161](#) [G3588](#) [G0093](#) [G1473](#) [G2316](#) [G1343](#) [G4921](#) [G5101](#)

ἐροῦμεν? μὴ ἄδικος ὁ Θεός, ὁ ἐπιφέρων τὴν ὀργήν? κατὰ
 言うのか まさか 不正である-のか その 神は その 下す その 怒りを に-従えば
[G2046](#) [G3361](#) [G0094](#) [G3588](#) [G2316](#) [G3588](#) [G2018](#) [G3588](#) [G3709](#) [G2596](#)

ἄνθρωπον λέγω.
 人間の 言い方で
[G0444](#) [G3004](#)

しかし、もしわたしたちの不義が、神の義を明らかにするとしたら、なんとすべきか。怒りを下す神は、不義であると言うのか（これは人間的な言い方ではある）。

6 μὴ γένοιτο! ἐπεὶ πῶς κρινεῖ ὁ Θεὸς τὸν
 断じて そのような-ことは-ない そうでなければ どうして 裁くのか その 神は その
[G3361](#) [G1096](#) [G1893](#) [G4459](#) [G2919](#) [G3588](#) [G2316](#) [G3588](#)

κόσμον?
 世界を
[G2889](#)

断じてそうではない。もしそうであったら、神はこの世を、どうさばかれるだろうか。

7 εἰ δὲ ἢ ἀλήθεια τοῦ Θεοῦ, ἐν τῷ ἐμῷ ψεύσματι,
 もし しかし その 真実が の 神の に-よって その 私の 偽りに-よって
[G1487](#) [G1161](#) [G3588](#) [G0225](#) [G3588](#) [G2316](#) [G1722](#) [G3588](#) [G1699](#) [G5582](#)

ἐπερίσσευσεν εἰς τὴν δόξαν αὐτοῦ, τί ἔτι κἀγὼ ὡς ἁμαρτωλὸς
 豊かに-なったのなら へと その 栄光 神の なぜ なお 私も として 罪人
[G4052](#) [G1519](#) [G3588](#) [G1391](#) [G0846](#) [G5101](#) [G2089](#) [G2504](#) [G5613](#) [G0268](#)

κρίνομαι?
 裁かれるのか
[G2919](#)

しかし、もし神の真実が、わたしの偽りによりいっそう明らかにされて、神の栄光となるなら、どうして、わたしはなかも罪人としてさばかれるのだろうか。

8 καὶ μὴ, καθὼς βλασφημούμεθα, καὶ καθὼς φασίν
 そして ないのか と-書かれている-通り 謗られている-ように そして と-いう-通り 言う-者がいる
[G2532](#) [G3361](#) [G2531](#) [G0987](#) [G2532](#) [G2531](#) [G5346](#)

τινες ἡμᾶς λέγειν, ὅτι Ποιήσωμεν τὰ κακὰ, ἵνα ἔλθῃ τὰ
 ある-者は 私たちが 言うと すなわち しよう その 悪を そうすれば 来る その
[G5100](#) [G1473](#) [G3004](#) [G3754](#) [G4160](#) [G3588](#) [G2556](#) [G2443](#) [G2064](#) [G3588](#)

ἀγαθά? ὧν τὸ κρίμα ἔνδικόν ἐστιν.
 善が その-者たちの その 裁きは 正当で ある
[G0018](#) [G3739](#) [G3588](#) [G2917](#) [G1738](#) [G1510](#)

むしろ、「善をきたらせるために、わたしたちは悪をしようではないか」（わたしたちがそう言っていると、ある人々はそしている）。彼らが罰せられるのは当然である。

9 τί οὖν? προεχόμεθα? οὐ πάντως; προητιασάμεθα γὰρ, Ἰουδαίους
 では どうか 優れているのか いいえ 決して 先に-訴えた なぜなら ユダヤ人も
[G5101](#) [G3767](#) [G4284](#) [G3756](#) [G3843](#) [G4256](#) [G1063](#) [G2453](#)

τε καὶ Ἕλληνας, πάντας ὑφ' ἁμαρτίαν εἶναι.
 また そして ギリシア人も すべてが の-もとに 罪 あると
[G5037](#) [G2532](#) [G1672](#) [G3956](#) [G5259](#) [G0266](#) [G1510](#)

すると、どうなるのか。わたしたちには何かまさったところがあるのか。絶対にない。ユダヤ人もギリシヤ人も、ことごとく罪の下にあることを、わたしたちはすでに指摘した。

- 10 καθώς γέγραπται, ὅτι Οὐκ ἔστιν δίκαιος, οὐδὲ εἷς;
と-書かれている-通り 書かれている すなわち いない いない 義人は 一人も 一人も
[G2531](#) [G1125](#) [G3754](#) [G3756](#) [G1510](#) [G1342](#) [G3761](#) [G1520](#)

次のように書いてある、「義人はいない、ひとりもない。

- 11 οὐκ ἔστιν ὁ συνίων; οὐκ ἔστιν ὁ ἐκζητῶν τὸν Θεόν.
いない いない その 悟る-者は いない いない その 求める-者は その 神を
[G3756](#) [G1510](#) [G3588](#) [G4920](#) [G3756](#) [G1510](#) [G3588](#) [G1567](#) [G3588](#) [G2316](#)

悟りのある人はいない、神を求める人はいない。

- 12 πάντες ἐξέκλιναν, ἅμα ἠχρεώθησαν; οὐκ ἔστιν ὁ ποιῶν
すべてが それで 共に 役に-立たなく-なった いない いない その 行う-者は
[G3956](#) [G1578](#) [G0260](#) [G0889](#) [G3756](#) [G1510](#) [G3588](#) [G4160](#)

χρηστότητα, οὐκ ἔστιν ἕως ἑνός.
善を いない いない まで 一人も
[G5544](#) [G3756](#) [G1510](#) [G2193](#) [G1520](#)

すべての人は迷い出て、ことごとく無益なものになっている。善を行う者はいない、ひとりもない。

- 13 τάφος ἀνεωγμένος ὁ λάρυγξ αὐτῶν; ταῖς γλώσσαις αὐτῶν ἐδολιοῦσαν; ἰὸς
墓 開かれた である のど 彼らの その 舌で 彼らの 欺いていた 毒が
[G5028](#) [G0455](#) [G3588](#) [G2995](#) [G0846](#) [G3588](#) [G1100](#) [G0846](#) [G1387](#) [G2447](#)

ἀσπίδων ὑπὸ τὰ χεῖλη αὐτῶν;
まむしの の-下に その 唇 彼らの
[G0785](#) [G5259](#) [G3588](#) [G5491](#) [G0846](#)

彼らのどは、開いた墓であり、彼らは、その舌で人を欺き、彼らのくちびるには、まむしの毒があり、

- 14 ὧν τὸ στόμα, ἀρᾶς καὶ πικρίας γέμει;
その-者たちの その 口は 呪いと また 苦さに 満ちている
[G3739](#) [G3588](#) [G4750](#) [G0685](#) [G2532](#) [G4088](#) [G1073](#)

彼らの口は、のろいと苦い言葉とで満ちている。

- 15 ὀξεῖς οἱ πόδες αὐτῶν, ἐκχέαι αἷμα;
速い その 足は 彼らの 流す-ために 血を
[G3691](#) [G3588](#) [G4228](#) [G0846](#) [G1632](#) [G0129](#)

彼らの足は、血を流すのに速く、

- 16 σύντριμμα καὶ ταλαιπωρία ἐν ταῖς ὁδοῖς αὐτῶν;
破壊と また 悲惨が において その 道 彼らの
[G4938](#) [G2532](#) [G5004](#) [G1722](#) [G3588](#) [G3598](#) [G0846](#)

彼らの道には、破壊と悲惨とがある。

- 17 καὶ ὁδὸν εἰρήνης οὐκ ἔγνωσαν;
そして 道を 平安の ない 知らない
[G2532](#) [G3598](#) [G1515](#) [G3756](#) [G1097](#)

そして、彼らは平和の道を知らない。

- 18 οὐκ ἔστιν φόβος Θεοῦ ἀπέναντι τῶν ὀφθαλμῶν αὐτῶν.
ない ない 焔れが 神への の-前に その 目 彼らの
[G3756](#) [G1510](#) [G5401](#) [G2316](#) [G0561](#) [G3588](#) [G3788](#) [G0846](#)

彼らの目の前には、神に対する恐れがない」。

- 19 Οἶδαμεν δὲ, ὅτι ὅσα ὁ νόμος λέγει, τοῖς ἐν τῷ
知っている しかし ということ を 全ての その 律法が 言うことは その の-下にいる その
[G1492](#) [G1161](#) [G3754](#) [G3745](#) [G3588](#) [G3551](#) [G3004](#) [G3588](#) [G1722](#) [G3588](#)
- νόμῳ λαλεῖ, ἵνα πᾶν στόμα φραγῆ, καὶ ὑπόδικος γένηται
律法 語っている それは 全ての 口が ふさがれ そして 責任ある-者となる なる-ために
[G3551](#) [G2980](#) [G2443](#) [G3956](#) [G4750](#) [G5420](#) [G2532](#) [G5267](#) [G1096](#)
- πᾶς ὁ κόσμος τῷ Θεῷ.
全 その 世界が その 神の-前に
[G3956](#) [G3588](#) [G2889](#) [G3588](#) [G2316](#)

さて、わたしたちが知っているように、すべて律法の言うところは、律法のもとにある者たちに対して語られている。それは、すべての口がふさがれ、全世界が神のさばきに服するためである。

- 20 διότι ἐξ ἔργων νόμου, οὐ δικαιοθήσεται πᾶσα σὰρξ ἐνώπιον
なぜなら から 行いに-よっては 律法の ない 義と-されない すべての 肉は の-前に
[G1360](#) [G1537](#) [G2041](#) [G3551](#) [G3756](#) [G1344](#) [G3956](#) [G4561](#) [G1799](#)
- αὐτοῦ; διὰ γὰρ νόμου ἐπίγνωσις ἁμαρτίας.
神の に-よって なぜなら 律法 知ること 罪を
[G0846](#) [G1223](#) [G1063](#) [G3551](#) [G1922](#) [G0266](#)

なぜなら、律法を行うことによっては、すべての人間は神の前に義とせられないからである。律法によっては、罪の自覚が生じるのみである。

- 21 Νυνὶ δὲ, χωρὶς νόμου, δικαιοσύνη Θεοῦ πεφανέρωται, μαρτυρουμένη
しかし-今や そして 離れて 律法から 義が 神の 現れた 証しされている
[G3570](#) [G1161](#) [G5565](#) [G3551](#) [G1343](#) [G2316](#) [G5319](#) [G3140](#)
- ὑπὸ τοῦ νόμου καὶ τῶν προφητῶν;
に-よって その 律法と また その 預言者たちに
[G5259](#) [G3588](#) [G3551](#) [G2532](#) [G3588](#) [G4396](#)

しかし今や、神の義が、律法とは別に、しかも律法と預言者によってあかしされて、現された。

- 22 δικαιοσύνη δὲ Θεοῦ διὰ πίστεως Ἰησοῦ Χριστοῦ, εἰς πάντας τοὺς
義が すなわち 神の を-通して 信仰 イエス キリストの へと すべての その
[G1343](#) [G1161](#) [G2316](#) [G1223](#) [G4102](#) [G2424](#) [G5547](#) [G1519](#) [G3956](#) [G3588](#)
- πιστεύοντας, οὐ γὰρ ἐστὶν διαστολή.
信じる-者に ない なぜなら ない 区別は
[G4100](#) [G3756](#) [G1063](#) [G1510](#) [G1293](#)

それは、イエス・キリストを信じる信仰による神の義であって、すべて信じる人に与えられるものである。そこにはなんらの差別もない。

- 23 πάντες γὰρ ἥμαρτον καὶ ὑστεροῦνται τῆς δόξης τοῦ Θεοῦ,
すべての-人が なぜなら 罪を-犯し そして 欠いている その 栄光に の 神の
[G3956](#) [G1063](#) [G0264](#) [G2532](#) [G5302](#) [G3588](#) [G1391](#) [G3588](#) [G2316](#)

すなわち、すべての人は罪を犯したため、神の栄光を受けられなくなっており、

- 24 δικαιοῦμενοι δωρεὰν τῇ αὐτοῦ χάριτι, διὰ τῆς ἀπολυτρώσεως
義と-されている 無償で その 神の 恵みに-よって を-通して その 贖い
[G1344](#) [G1432](#) [G3588](#) [G0846](#) [G5485](#) [G1223](#) [G3588](#) [G0629](#)
- τῆς ἐν Χριστῷ Ἰησοῦ,
その における キリスト イエスに-ある
[G3588](#) [G1722](#) [G5547](#) [G2424](#)

彼らは、価なしに、神の恵みにより、キリスト・イエスによるあがないによって義とされるのである。

- 25 ὁν προέθετο ὁ Θεὸς ἱλαστήριον, διὰ [τῆς] πίστεως
この方を 立てられた その 神は なための-供え物として を-通して その 信仰に-よって
[G3739](#) [G4388](#) [G3588](#) [G2316](#) [G2435](#) [G1223](#) [G3588](#) [G4102](#)
- ἐν τῷ αὐτοῦ αἵματι, εἰς ἔνδειξιν τῆς δικαιοσύνης αὐτοῦ, διὰ
における その この方の 血に-よって へと 証明 その 義の 神の に-よって
[G1722](#) [G3588](#) [G0846](#) [G0129](#) [G1519](#) [G1732](#) [G3588](#) [G1343](#) [G0846](#) [G1223](#)
- τὴν πάρεσιν τῶν προγεγονότων ἁμαρτημάτων --
その 見過ごし その 以前の 罪
[G3588](#) [G3929](#) [G3588](#) [G4266](#) [G0265](#)

神はこのキリストを立てて、その血による、信仰をもって受くべきあがないの供え物とされた。それは神の義を示すためであった。すなわち、今までに犯された罪を、神は忍耐をもって見のがしておられたが、

- 26 ἐν τῇ ἀνοχῇ τοῦ Θεοῦ; πρὸς τὴν ἔνδειξιν τῆς δικαιοσύνης αὐτοῦ
における その 寛容 の 神の へと その 証明 その 義の 神の
[G1722](#) [G3588](#) [G0463](#) [G3588](#) [G2316](#) [G4314](#) [G3588](#) [G1732](#) [G3588](#) [G1343](#) [G0846](#)
- ἐν τῷ νῦν καιρῷ, εἰς τὸ εἶναι αὐτὸν δίκαιον, καὶ
において その 今の 時に ために その である-こと 神が 義であり また
[G1722](#) [G3588](#) [G3568](#) [G2540](#) [G1519](#) [G3588](#) [G1510](#) [G0846](#) [G1342](#) [G2532](#)
- δικαιοῦντα τὸν ἐκ πίστεως Ἰησοῦ.
義とする-方である その からの 信仰 イエスの
[G1344](#) [G3588](#) [G1537](#) [G4102](#) [G2424](#)

それは、今の時に、神の義を示すためであった。こうして、神みずからが義となり、さらに、イエスを信じる者を義とされるのである。

- 27 Ποῦ οὖν ἡ καύχησις? ἐξεκλείσθη, διὰ ποίου νόμου?
どこに それなら その 誇りが-あるのか 退けられた どのような どのような 法に-よってか
[G4226](#) [G3767](#) [G3588](#) [G2746](#) [G1576](#) [G1223](#) [G4169](#) [G3551](#)
- τῶν ἔργων? οὐχί, ἀλλὰ διὰ νόμου πίστεως,
その 行いの いいえ そうではなく に-よって 法 信仰の
[G3588](#) [G2041](#) [G3780](#) [G0235](#) [G1223](#) [G3551](#) [G4102](#)

すると、どこにわたしたちの誇があるのか。全くない。なんの法則によってか。行いの法則によってか。そうではなく、信仰の法則によってである。

- 28 λογιζόμεθα γὰρ δικαιοῦσθαι πίστει ἄνθρωπον, χωρὶς ἔργων νόμου.
認める なぜなら 義と-されると 信仰に-よって 人は 離れて 行いから 律法の
[G3049](#) [G1063](#) [G1344](#) [G4102](#) [G0444](#) [G5565](#) [G2041](#) [G3551](#)

わたしたちは、こう思う。人が義とされるのは、律法の行いによるのではなく、信仰によるのである。

- 29 ἢ Ἰουδαίων ὁ Θεὸς μόνον, οὐχὶ καὶ ἐθνῶν? ναὶ,
それとも ユダヤ人だけの その 神なのか だけの ではないのか また 異邦人の その-通り
[G2228](#) [G2453](#) [G3588](#) [G2316](#) [G3440](#) [G3780](#) [G2532](#) [G1484](#) [G3483](#)
- καὶ ἐθνῶν,
また 異邦人の-神でもある
[G2532](#) [G1484](#)

それとも、神はユダヤ人だけの神であろうか。また、異邦人の神であるのではないか。確かに、異邦人の神でもある。

30 εἶπερ εἷς ὁ Θεός ὃς δικαιοῦσαι περιτομὴν ἐκ πίστεως, καὶ
それは 唯一の その 神が その方が 義と-される 割礼の-者を から 信仰に-よって また
[G1512](#) [G1520](#) [G3588](#) [G2316](#) [G3739](#) [G1344](#) [G4061](#) [G1537](#) [G4102](#) [G2532](#)

ἀκροβυστίαν διὰ τῆς πίστεως.
無割礼の-者をも を-通して その 信仰
[G0203](#) [G1223](#) [G3588](#) [G4102](#)

まことに、神は唯一であって、割礼のある者を信仰によって義とし、また、無割礼の者をも信仰のゆえに義とされるのである。

31 νόμον οὖν καταργοῦμεν διὰ τῆς πίστεως? μὴ γένοιτο!
律法を それなら 無にするのか に-よって その 信仰 断じて そのような-ことは-ない
[G3551](#) [G3767](#) [G2673](#) [G1223](#) [G3588](#) [G4102](#) [G3361](#) [G1096](#)

ἀλλὰ νόμον ἰσχύοντες.
そうではなく 律法を 確立する
[G0235](#) [G3551](#) [G2476](#)

すると、信仰のゆえに、わたしたちは律法を無効にするのであるか。断じてそうではない。かえって、それによって律法を確立するのである。